

安谷寛一 やすひひろし 社會運動家。明治二十九年九月二十七日兵庫縣城崎郡中竹野村生れ（二六六―）。明治四十一年兵庫高等小學校卒業後フランス人の貿易商社に勤め、フランス領事館管理のフランス大語學校小學校に。大正初年津藤野枝、大杉榮等と知り社會運動に入る。九年辭職して大杉家の食客となる。また變則佛學教を興くも、内實は社會思想研究會に、塾生に小松清、芝原淳三、鈴木靖之等がゐた。次で神戸ロンダ組を結成、佐々木孝丸、高尾平兵衛、村木源次郎等が集まつた。十二年和田久太郎の起した福田雅太郎狙撃未遂事件の半年餘り拘留せられた。のち雑誌『矛盾』同人。スチルネルの『無政府個人主義』を標榜。

『未大杉榮遺稿』（昭和二年一月十日金澤堂）を編輯出版。